

1. 題材設定の理由

1学期のはじめに高学年としての決意をもとに係活動について考えた。係活動の取り組みの中で、こうしたいという思いをもたせるようにした。しかし、実際のところ自分の思いが達成できているのかについての見届けが十分ではない場合も考えられる。

ここでは、1学期の係活動を振り返ることによって自分のやってみようとしたことができたのかを明らかにし、次の係活動につなげていく態度を育てたい。

2. 指導のねらい

1学期の係活動を振り返る話し合いを通して、2学期の係活動をどのようにがんばるのかを明らかにし、係を決めることができる。

3. 指導計画（全1時間）

事前	・ 1学期の係活動についてプリントで振り返らせる。
本時	・ 1学期の係活動の様子について振り返る。 ・ がんばれたこと、課題をはっきりさせる。 ・ 2学期の係活動でがんばることを決める。 ・ 係を決める。 ・ 係活動に対する自分の願いをもつ。
事後	・ 係決定後の各自の日常の取り組みについて振り返り、意欲を継続させる。

	活動のねらい	活動の内容	指導・援助の留意点	資料等
事前	・ 1学期の係活動について振り返っておく。	◎ 1学期の係活動の振り返りをプリントにまとめる。	・ 5年生であるので、文章でまとめるのが苦手な子どもがいる。そこで、項目を用意してそれに答えるという方法を考えておく。	
はじめの活動	・ 1学期の係活動について、振り返ることの大切さを知る。	◎ 作文を読み、1学期の係活動の振り返りを発表する。 ・ はじめはがんばっていたが、だんだんやらなくなった。 ・ 他の人に仕事を任せてしまった。 ・ あまり仕事がなかったのでやらなかった。		ノート①
課題：1学期の反省をもとに、2学期の係活動に対するめあてをもとう。				
中心的活动	・ 1学期の反省をもとにして、2学期の係活動に対するめあてを考える。	◎ 2学期の係活動でやりたいことを考える。 ・ 新しいことを考えて係活動を行う。 ・ 仲間と協力して行う。 ・ 学級のためにがんばる。 ・ 進んで係活動を行う。 ◎ 係・担当の決定をする。 ・ 決め方を話し合う。 ・ 決め方にしたがって、係の担当を決定していく。	・ 1学期の反省を生かして考えるようにする。 ・ 班で係を担当するのか、個人でやらせるのかを考える。高学年では、班で協力して活動することが必要である。	ノート② ノート③
まとめ	・ 自分の係活動に対して努力したいこと、工夫したいことなどの思いをもつ。	◎ 自分の決意をもとに、係活動のめあてを考える。 ・ 進んで自分の係活動を行う。 ・ 毎日続ける。	・ 係活動に見通しをもたせる。	ノート④
事後	・ 仲間の活動を見ることで、自分自身の活動を振り返る。	◎ 毎日の係活動のチェック表や1週間ごとの振り返りなどを行う。	・ 振り返りを行うことで、長期的な意識化をはかる。	